

2008/2/14 第2回 TBC
討論

TBCの目標

- TBCの目的

- 乳癌治療における病診連携に関する諸問題を検討し、その進歩をはかること。(TBC「会則」より)

- 患者さんの安心
 - 「顔のみえる連携」
 - 科学的・社会的な妥当性

- 短期目標

- 東京近郊の乳癌治療中核病院と乳腺(専門)クリニックの連携に用いる「共通パス」の作成

討論の流れ

1. 現在作成されている乳癌地域連携パスの特徴の整理
2. コンセンサスの形成

連携パスの特徴

- 共通点
 - ガイドラインに準拠
- 相違点
 - クリニックに全面依頼 vs 併診型
 - ガイドライン型でのフォロー依頼 vs クリニックの自由度を許容
 - 対象をしぼらない vs 対象をしぼる
 - 単一用途 vs 多用途(婦人科、骨密度など)
 - 患者への説明文書あり vs 説明文なし

- 病院とクリニックの役割
- パス対象症例（リスク？術後5年経過？10年経過？）
- 検査項目（必須項目、選択項目）
- 再発時の対応
- 患者が紹介・逆紹介先を気に入らなかった場合の対応